

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	SNSを活用し、普段の入居者の様子をご家族や地域の方、その他不特定多数の方に見て頂く機会として始めた取り組みであったが、認知症の方のことを知っていただく機会として活用を考えた時に、登録者数が伸び悩み発信していることが多くの人に見てもらえてる機会となっていない。	①多くの方にグループホーム鳳凰槇島についてSNSを活用して幅広くアナウンスができるよう、登録者数を300件にすることを目標とする。	①新たにSNS委員会を発足し、現在のSNSの発信方法等を見直していき、より多くの方にグループホーム鳳凰槇島を知っていただき、福祉の仕事に興味持ってもらえたり、働きやすい職場というイメージ、また認知症高齢者がどのように生活されているかの日常を伝えて、認知症に理解を深めてもらうためのツールとしていく。 ②発信方法やSNSに携わることができる職員を増やし、数多くの情報発信をすることで、登録者数や閲覧回数を増やし、より認知症の方のことや施設での生活を身近に感じて頂けるようにする。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。